



# WEEKLY REPORT

## 高山中央ロータリークラブ

2021～2022 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「あなたを Happy に」-Make You Happy-



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

◆会長 大原 誠 ◆幹事 下田 徳彦 ◆会報委員長 長瀬 栄二郎 ◆会報担当 鷺塚 英雄

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30~

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

|              | 会員数  | 出席会員 | 出席数  | Make-up | 出席率    |
|--------------|------|------|------|---------|--------|
| 本日<br>1276 回 | 55 名 | 55 名 | 43 名 | ---     | 78.18% |
| 前々回          | ---  | ---  | ---  | ---     | ---    |

### ●点 鐘

### ●ロータリーソング 奉仕の理想

### ●ビジター・ゲストの紹介

### ●会長の時間

会長 大原 誠



みなさん、こんにちは。第 1276 回、会長の時間、例会のご挨拶を申し上げます。9 日土曜日に高山 3 クラブ、下呂、美濃加茂、可児の計 6 クラブ・24 名が

参加し、「ガバナー杯チャリティーゴルフ大会・濃飛グループ予選」が開催されましたが、見事当高山中央ロータリークラブは第 2 位で予選を突破しました。

来る 11 月 18 日、三重伊勢カントリークラブでの本選に剣田パストガバナー総監督のもと三枝、植木、岩本、今井さんが出場されますので、ご活躍を期待するとともに会員の皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

さて、ご承知の通り、新型コロナウイルス感染症第 5 波の為、浦田ガバナーの濃飛グループ各クラブへの公式訪問はすべて中止になりました。ガバナー訪問に際し、事前に浦田ガバナーから、会長・幹事に対して、懇談会のテーマとして「アフターコロナに向けて各クラブがどのように会員間の交流を進めてもらえるか」について、質問が来ていました。質問は次の 3 項目です。

公式訪問された際に浦田ガバナーが懇談したかった、会長・幹事懇談会において、この 3 つのテーマの内容について、濃飛グループ各クラブが回答された内容と浦田ガバナーからのメッセージが、住ガバナー補佐から送られてきましたので、当クラブの回答と併せ少し紹介させていただきます。

### 1. どのように例会を充実させたものにしようと考えていますか？

「青少年奉仕に注力して、地元の中学、高校との交流や教育委員会と連携した活動を例会として取り入れ、出前講座の実施や、夏休みを利用した親子体験学習の開催。そしてコロナ禍を踏まえオンライン授例会の準備を進める。」と回答しました。

### 2. 会員間、クラブ間の親睦懇親をどのように深めようと考えていますか？

季節に合わせた親睦例会、夫婦参加型の家族例会、友好クラブである平塚湘南 RC との交流会の開催、またクラブ内の親睦ゴルフ、はぐるま会、高山 3RC とライオンズクラブ合同コンペの開催といったことを回答しましたが、他クラブでは、家族同伴例会でバスを仕立てて大人の遠足に出掛けるなど、他クラブとオンライン例会を行っているとの回答がありました。ちなみに、浦田ガバナーからのメッセージの中で、伊勢中央ロータリークラブでも「大人の遠足」実施しており、浦田ガバナーの起案のもと観光バスをチャーターして家族参加型で伊勢から奈良へ行き、奈良ホテルでランチ、次に大阪へ行き、大阪松竹座で市川猿之助の歌舞伎見といった内容で行ったとのことでした。

### 3. アフリカ、インド、東南アジアなど開発途上国では紛争、飢饉、難民、憂慮すべき状況があり、RI メーター会長は救済奉仕に重きを置いてられるようです。皆さんはロータリーの奉仕をどのように考えておられますか？

一昨年、グローバル補助金を活用した奉仕活動を試み、実際ミャンマーへの視察やミャンマーからの来訪～交流を実施した旨を回答しました。他クラブの回答では、{世界を探せば厳しい所は幾らでもある。国際的な活動には、情報力と併せ相当のエネルギーが必要である。簡

に世界に目を向けることは難しく、単独のクラブとしては非常に困難である。」といった意見がございました。

本日のプログラムは、ガバナー公式訪問に変えて DVD が送られてきていますので、皆さんと視聴していただきたいと思います。

この DVD の中で、この 3 つの項目についてもお話があると思いますので、これからの意義あるクラブ活動のご参考にしていただけたら幸いです。

● 幹事報告

幹事 下田 徳彦

◎RI 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・2024-25 年度ガバナー候補の推薦について

・ロータリー財団オンライン研修セミナー冊子 4 冊

○高山ロータリークラブより

・例会時間変更のお知らせ

10/7・10/14・10/21・10/28 の例会を 12:50~13:30

<高山市青少年育成市民会議より>

・文化講演会開催のご案内

日時：11月9日（金）18:30~

会場：高山市民文化会館小ホール

\* 佐賀・長崎豪雨災害義援金 38,500 円 振り込みました。

● 本日のプログラム

社会奉仕委員会 委員長：田中 雅昭

本日の例会は当初、社会奉仕委員会担当例会として準備を進めて参りましたが、コロナ禍の中で本来重視しなければならない例会内容がございましたので、社会奉仕委員会委員の清水幸平様に卓話を頂き、その後ガバナーの浦田幸一様の DVD を視聴することになりましたのでよろしくお願い致します。



地区奉仕プロジェクト部門

社会奉仕委員会 委員：清水 幸平

今年度、地区の奉仕プロジェクト部門社会奉仕委員会に出向させて頂いています。委員会活動はコロナの影響を受け、残念ながら活発な活動ができず、リモートでの会議が開かれただけです。社会奉仕は、クラブ奉仕や職業奉仕と共にロータリー活

動の大きな柱です。自分たちが生活し職業を営んでいる地域に関心を持ち、環境を改善することに尽力することは奉仕の実践として大切なことだと思います。



私が所属している奉仕プロジェクト委員会は、社会奉仕委員会と国際奉仕委員会があります。現在は『奉仕』を、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕等と区別しています。

しかしながら、『奉仕』は家庭、クラブ、職業、業界、地域社会、国際社会、国など、あらゆる場面や状況での奉仕であり、これら全体を呼称して『社会奉仕』とも表現されています。現在の社会において我々を取り巻くさまざまな課題は複雑に関連しあっています。社会奉仕を単に地域社会奉仕とだけ捉えていては問題の解決にはならないのではないのでしょうか。地区の奉仕プロジェクト部門の委員会は、社会奉仕・国際奉仕・職業奉仕・青少年奉仕等に境界を意識せず、何処にでも、誰にでも奉仕のために駆け付けようという方針です。

さて、皆さんは RI 会長の 2021-22 年度テーマ講演を読まれたか。SERVE TO CHANGE LIVES（奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために）。この文章をよく読むと日本語での RI 会長テーマが理解できるように思います。RI 会長が書かれた詩こそ、奉仕プロジェクトの実践ではないのでしょうか。

ともに歯車を回そう

全人類の繁栄のために

私たちには力と魔法がある

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

~~~~~

国際ロータリー第 2630 地区ガバナー公式訪問 DVD 視聴



<ニコニコBOX>

本日は、地区社会奉仕委員会 委員の清水幸平さんに卓話をお願いしております。どうぞよろしくお願い致します。 田中 雅昭

三枝さん、伊藤さん、誕生日おめでとうございます。 周 信夫

本日、早退させて頂きます。 岩本 正樹